

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（25年4月～10月実績、11月～1月見通し）

	11月	12月	1月
※航空会社ヒアリングならびに沖縄県内発着便の提供座席数より推測			
国内空路			
海外空路			
※クルーズ客船の寄港予定より推測			
国内海路			
海外海路			

〈OCVB観光天気予報〉	
	対前年 105%以上水準
	対前年 100%以上-105%未満
	対前年 95%以上-100%未満
	対前年 90%以上-95%未満
	対前年 90%未満水準

		8月(実績)	9月(実績)	上期 計	10月(実績)	11月(予測)	12月(予測)	1月(予測)	11月-1月	
2025年度	空路	国内	780,400	681,000	3,965,300	721,300	670,000	650,000	590,000	1,910,000
		海外	202,000	173,400	1,057,800	181,700	172,000	178,000	180,000	530,000
		合計	982,400	854,400	5,023,100	903,000	842,000	828,000	770,000	2,440,000
	海路	国内	3,100	3,900	28,900	3,600	3,200	2,300	3,400	8,900
		海外	89,400	89,700	482,600	79,200	69,000	74,000	103,000	246,000
		合計	92,500	93,600	511,500	82,800	72,200	76,300	106,400	254,900
	空路海路合計		1,074,900	948,000	5,534,600	985,800	914,200	904,300	876,400	2,694,900
	国内合計		783,500	684,900	3,994,200	724,900	673,200	652,300	593,400	1,918,900
	海外合計		291,400	263,100	1,540,400	260,900	241,000	252,000	283,000	776,000
前年度比	空路	国内	101.9%	107.6%	104.1%	104.7%	105.9%	106.5%	104.4%	105.6%
		海外	150.4%	138.3%	144.2%	146.8%	145.8%	136.0%	121.3%	133.4%
		合計	109.1%	112.7%	110.6%	111.2%	112.2%	111.7%	107.9%	110.6%
	海路	国内	114.8%	243.8%	148.2%	61.0%	72.7%	127.8%	200.0%	112.7%
		海外	88.8%	126.5%	121.0%	115.5%	122.3%	101.1%	151.0%	124.4%
		合計	89.5%	129.1%	122.3%	111.1%	118.8%	101.7%	152.2%	123.9%
	空路海路合計		107.1%	114.1%	111.6%	111.2%	112.7%	110.8%	111.9%	111.8%
	国内合計		102%	108%	104%	104%	106%	107%	105%	106%
	海外合計		124%	134%	136%	136%	138%	123%	131%	130%

■概況

国内入域：

- ・ ツール・ド・おきなわ、那覇マラソンをはじめとするスポーツイベントの開催が多数予定されており、需要が引き続き好調に推移している。
- ・ 年末年始は最大9連休と日並びがよく、旺盛な需要が見込まれる。
- ・ 「MITSUI OCEAN FUJI」や大型クルーズ船「MSCベリッシマ」では那覇発着のフライ&クルーズ商品が計画されており、引き続き数多くの入港が予定されている。

海外入域：

- ・ 空路は台湾、韓国仁川の需要が好調に推移している。12月15日から那覇＝シンガポール線、12月25日からは台南＝那覇線のチャーター便が就航し、新たな需要拡大が期待されている。
- ・ 石垣/下地島発着の直行便は、台北や韓国仁川を中心に需要が好調に推移している。2月以降に台北・台中＝下地島線の運航再開・新規就航も予定されている。
- ・ 海路は、台湾・香港発の海外クルーズを中心に好調に推移している。
- ・ 中国の渡航自粛要請に伴い、団体旅行やクルーズ船寄港のキャンセルなど影響が懸念される。

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（25年4月～10月実績、11月～1月見通し）

11月

空路

（国内）67万人（24年11月対比 105.9%）と見込む。

（海外）17.2万人（24年11月対比 145.8%）となる見通し。

仁川（韓国）＝那覇路線

ティーウェイ航空：11月2日～3月27日 増便（週4便 月水金日）

海路

（国内）3,200人（24年11月対比 72.7%）となる見通し。

（海外）6.9万人（24年11月対比 122.3%）となる見通し。

クルーズ船寄港本数：27本（24年11月実：18本）

国内クルーズ：9本（那覇・東京発）那覇発着のフライ&クルーズ7本含む

海外クルーズ：15本（台湾/基隆・香港・仁川・中国/廈門・上海）石垣港・平良港のみ寄港は7本。

12月

空路

（国内）65万人（24年12月対比 106.5%）と見込む。

（海外）17.8万人（24年12月対比 145.8%）となる見通し。

シンガポール＝那覇路線

（新）スクート航空：12月15日～ 新規就航（週3便 月水日）

台南＝那覇路線

（新）タイガーエア：12月25日～3月28日 定期チャーター便就航（週2便 木日）

海路

（国内）2,300人（24年12月対比 127.8%）の見通し。

（海外）7.4万人（24年12月対比 101.1%）となる見通し。

クルーズ船寄港本数：18本（24年12月：23本）

国内クルーズ：9本（那覇発）すべて那覇発着のフライ&クルーズ

海外クルーズ：9本（台湾/高雄・香港・中国/深圳・広州）石垣港・平良港のみ寄港は3本。

1月

空路

（国内）59万人（25年1月対比 104.4%）と見込む。

（海外）18万人（25年1月対比 121.3%）となる見通し。

海路

（国内）3,400人（25年1月対比 200%）となる見通し。

（海外）10.3万人（25年1月対比 151%）となる見通し。

クルーズ船寄港本数：37本（25年1月：25本）

国内クルーズ：11本（那覇・横浜発）那覇発着のフライ&クルーズ8本含む

海外クルーズ：26本（台湾/基隆・香港・釜山・中国/上海・南沙・廈門・深圳・天津・広州）

石垣港・平良港のみ寄港は9本。

（空路）国内：県外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定のうち、観光客の混在率をかけたもの

海外：海外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定

（海路）国内：乗船客数想定のうち日本国籍のもの

海外：乗船客数想定のうち日本以外の国籍のもの

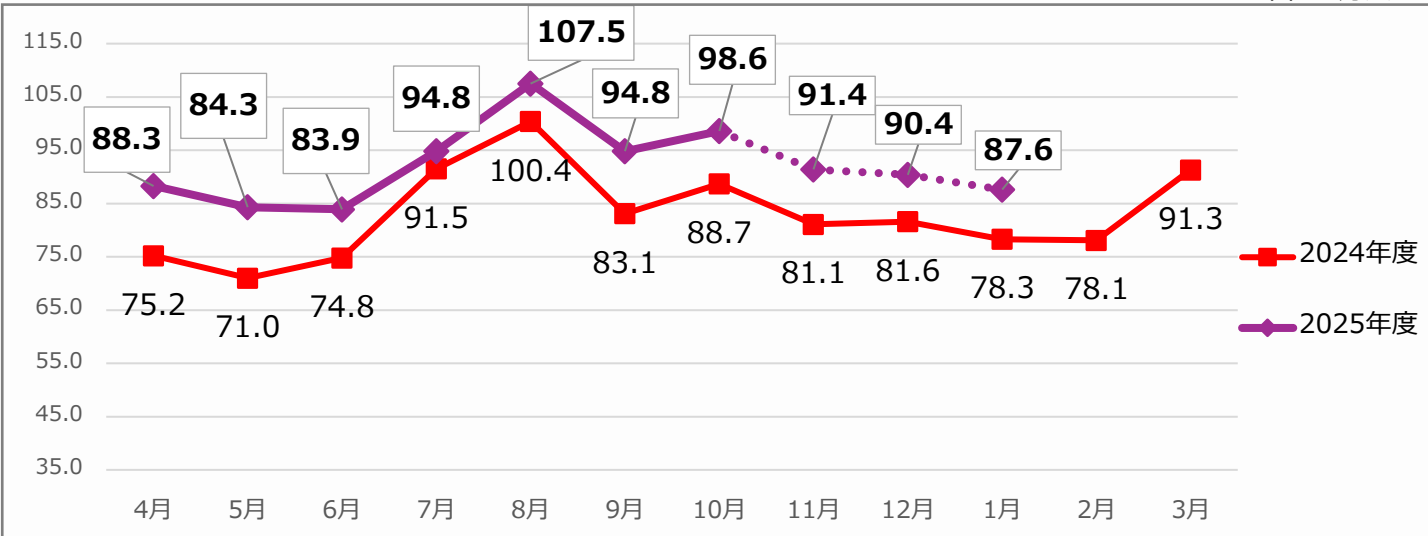
※国内クルーズ⇒発地が国内 海外クルーズ⇒発地が海外

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況グラフ

入域観光客（合計）

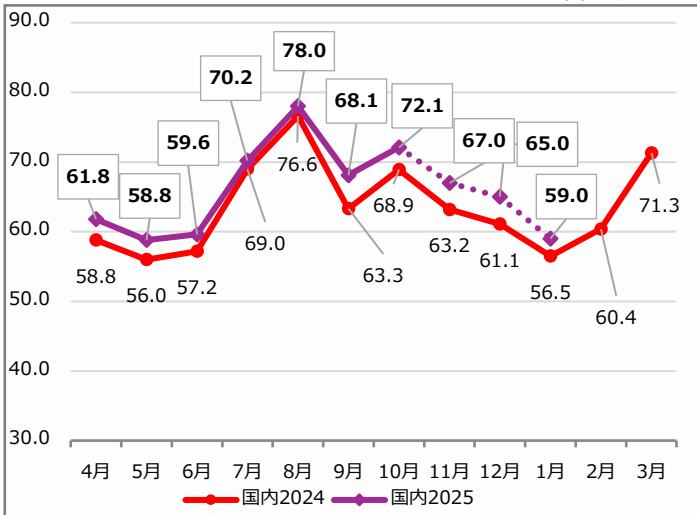
単位：万人



入域観光客（空路）

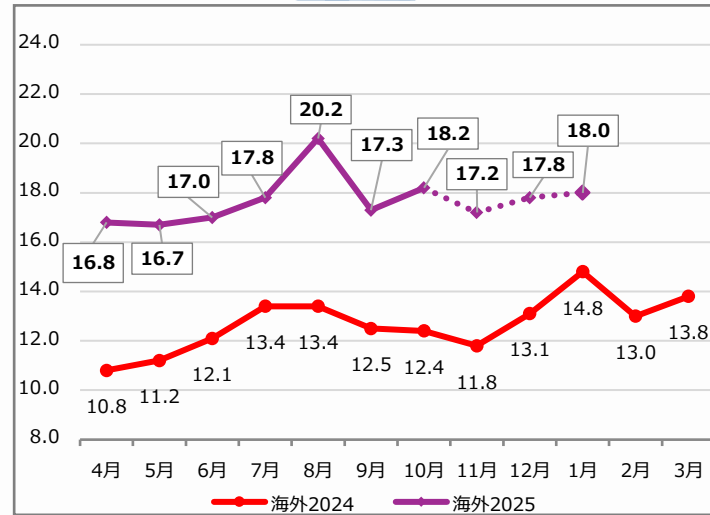
国内

単位：万人



海外

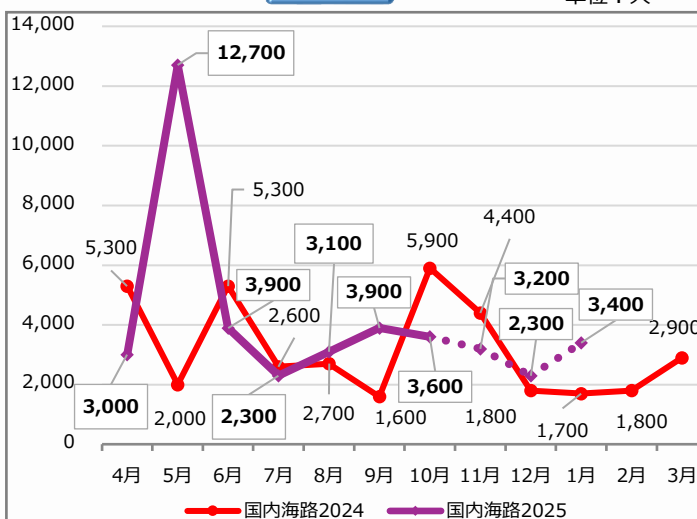
単位：万人



入域観光客（海路）

国内

単位：人



海外

単位：万人

